



北海道新十津川農業高等学校学校便り

不撓不屈

令和3年度 第3号

令和3年10月29日

新十津川農業高等学校

10月1日収穫祭の初日ですが、後期の始業式も行い、令和3年度も折り返し地点を過ぎております。9月の緊急事態宣言により、10月は行事が多く、大変だったと思います。体験から学ぶことの多い学校生活全般について、今後も検討・改善を重ねていきます。

1 学年宿泊研修

6月に実施を予定していた1学年宿泊研修ですが、延期し、10月21～22日に1泊2日で行いました。

1日目はあいにくの雨でしたが2日目は快晴の天気でした。新十津川物語記念館、陶芸体験、ネイパル深川での研修、旭山動物園等、多くの充実した体験をとおり、新たな発見があり、学校を離れた中で仲間と信頼を深める事ができました。



介護職員初任者研修修了



9月13日、今年の介護職員初任者研修の修了式を行いました。講習を担当した、西野学園の方から修了証明書が授与されました。

介護の仕事に就くために基本的に必要な資格であり、受講者は130時間の講習を重ねてきました。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の影響で、施設実習ができませんでしたがことは感染防止対策の下、研修や実習が全て実施でき全員の修了が認められました。

文化庁主催 令和3年度文化芸術による子ども育成総合事業（芸術家の派遣事業）

9月7日（火）文化庁主催 令和3年度文化芸術による子ども育成総合事業（芸術家の派遣事業）を本校の体育館を会場に行いました。

本事業には、札幌のイチカワ・ヴィンチェンゾ・ストリング・カルテットに所属するディパスクアーレ・ヴィンチェンツォ様を講師としてお招き、ヴァイオリン山本泰子様、ヴィオラ後藤美和子様、チェロ藤田淳子様、の4名による弦楽四重奏の演奏をしていただきました。

今回は1年生15名の音楽の授業として実施しましたが、体育館から聞こえてくる素敵な音色に他の学年からも参加したいという声が多く寄せられました。次年度は全校生徒による芸術鑑賞を企画したいです。



2年生インターンシップ

9月の実施予定が延期となりましたが10月5～7日、地元の企業様のご協力により、実施することができました。

幼稚園、農場、パン屋さん、スーパーマーケット、お菓子屋さん、図書館、警察署など、生徒の進路に応じた各企業等でのインターンシップは将来を考える貴重な学習の場となりました。

収穫祭（学校祭）

10月1日（金）、10月2日（土）に、「収穫祭」を実施しました。1日目には延期していた学校祭も併せて行い、学校祭制作物の表彰やゲームなど、午後からは各専門分会の生産物を確認する「奉納」と、今年のもち米を使った餅つきを実施しました。ついたお餅は、学年ごとに鏡餅にしました。

2日には、販売会を実施、例年多くの町民や近隣の方に来ていただくのですが、今年も保護者限定としました。生徒にとっては自分たちの生産物を買っていただく難しさ喜びを経験しました。



スポーツ大会

10月15日（金）、農生会主催のスポーツ大会を行いました。競技はバレーボール、ソフトバレーボール、ドッジボールの3種目。新型コロナウイルス感染防止に気を配りながら、体育館での開催。学年を超えてみんなのプレーを見ることができました。結果は3年生が総合優勝。

大きな声で声援することなどが禁止されるなど、制約の中でもクラスの団結を高め、楽しい時間を過ごしました。



避難訓練



10月13日（水）避難訓練を行いました。今回は、地震を想定し、シェイクアウト訓練に準じ、緊急放送の後、机の下に入って頭を守る行動をとりました。

地震後に火災が発生したことを想定した避難の後、校長から、日常の様々な場面で災害が起こった時の想定をしておくことが大切、また、浸水被害の場合の避難についてや避難場所の確認についての講話がありました。